

建設業と地域の元気回復助成事業における  
青森県監理課と（社）青森県建設業協会の協働事業への参加者募集要領

（趣旨）

- 1 この度、国土交通省が平成20年度補正予算により、地域の基幹産業である建設業と異業種が連携した地域活性化の取り組みに対する補助事業として「建設業と地域の元気回復助成事業（以下「本助成事業」という。）を立ち上げた。

青森県監理課（以下「県」という。）では、昨年度策定した「青森県基本計画未来への挑戦」を推進する一環として、引き続き建設産業の新分野進出支援を行うに際し、県内建設業団体の中で主要な団体の一つである（社）青森県建設業協会本部（以下「建設業協会」という。）と協働体制を構築し、本助成事業を有効活用することとした。

ついては、県と建設業協会が協働で申請する本助成事業へ参加する建設業者を募集することとし、それに関して必要な事項を以下のとおり定めたものである。

なお、本件は、他の建設業者等が個別に本助成事業に応募することを阻害するものでなく、事業の採択はあくまでも（財）建設業振興基金における審査によることを申し添える。

（県と建設業協会の協働体制）

- 2 県と建設業協会は、本助成事業を推進するため「建設業と地域の元気回復助成事業募集要領（以下「要領」という。）2.1」の「協議会」を協働で設置・運営し、また、建設業協会は、「要領2.2」の事業管理者となる。

（募集対象者）

- 3 募集対象者は県内建設業者（建設業許可を有する者）のうち以下のとおりとする。

（1）事業提案者

本助成事業への申請を予定しているが、「要領2.1.2」で求められている協議会に参加する地方公共団体と建設産業団体の参加の目途が立たない者

（2）県関係事業参加者

平成21年度の青森県基本計画推進事業において、次のとおりの役割を担う者  
津軽半島の道の駅を核としたドライブ観光モデルプロジェクト（別紙1参照）

津軽半島の9つの道の駅（浅虫、浪岡、鶴田、森田、平舘、今別、十三湖、小泊及び三厩）で販売する新商品開発にあたり、自社で生産している農産品等を安定して供給できる者

漢方薬草の栽培による大規模農業創出モデルプロジェクト（別紙2参照）

既に農業に進出している者（又はグループ）、又は農地を利用できる見込みのある者（又はグループ）で、漢方薬草の栽培を継続的に行う意志のある者（又はグループ）

（申請書等）

- 4 今回募集への申請書等は以下のとおりとする。

（1）事業提案者

「建設業と地域の元気回復助成事業募集要領」で定める申請書類及び添付資料一式

ただし、様式1の代表者名は、申請者又はグループの代表者名とし、該当する者の印を押印すること。

また、様式1の問い合わせ先は、申請者又はグループ代表者の問い合わせ先を記入すること。

また、様式1の「構成員名・代表者名・印」は、予定する者を記入することとするが、押印までは不要とする。

(2) 県関係事業参加者

別紙3で定める書類

(3) 募集期間

平成21年4月22日(水)～平成21年4月28日(火) 当日必着

(4) 申請書提出先及び問い合わせ先

申請書は以下まで郵送により提出することとする。

(社)青森県建設業協会 建設業と地域の元気回復助成事業担当

住所 〒030-0803 青森市安方2-9-13 (株)青森県建設会館3F

電話 017(722)7611

問い合わせは以下まで電話により行うこととする。

青森県県土整備部監理課建設業振興グループ

電話 017(734)9706

(審査基準)

5 今回募集における審査基準は以下のとおりとする。

(1) 事業提案者

青森県基本計画未来への挑戦の推進との整合性

事業に取り組む背景や必要性

計画(特徴、内容、スケジュール、実施体制)の妥当性

地域の建設産業や経済の活性化への寄与度

(2) 県関係事業参加者

事業実施者としての適性(現状と見込み)

実施体制の妥当性

事業に対する取り組み姿勢

(審査方法と選定見込み件数など)

6 今回募集における審査方法等は以下のとおりとする。

(1) 審査方法

県並びに建設業協会により審査委員会を設置し、5の基準により審査する。

なお、審査結果については、平成21年5月15日(金)までに通知する。

(2) 選定見込み件数

事業提案者

3件

県関係事業参加者

それぞれ5者（グループは1者として換算）程度

(3) 選定者打合せ会議

選定された者を対象とした打合せ会議を平成21年5月15日（金）以降に開催する

（その他）

- 7 選定されなかった者については、県が設置する「新分野進出企業連絡会議」により、本助成事業に関する情報提供を行うほか、必要に応じて本助成事業の2次募集に向けた各種サポートを行う。

#### 別紙1 津軽半島の道の駅を核としたドライブ観光モデルプロジェクトの概要

2010年の東北新幹線新青森駅開業を踏まえ、津軽半島の9つの道の駅を核とした新たな観光資源の発掘・発信を行い、津軽半島の観光振興を目指す

本事業では、『津軽半島「道の駅」の会』を中心として、津軽半島を周遊するドライブツアーや道の駅周辺のエリア観光の企画及び県産品を活用した道の駅の新たな商品開発を実施する予定

#### 別紙2 漢方薬草の栽培による大規模農業創出モデルプロジェクトの概要

既存の農業と競合しない漢方薬草を対象に地域に根ざした地産地消につながる大規模農業モデルの構築を行い、新たな農業振興を目指す

本事業では、大学等研究機関や地元調剤薬局などと連携し、専門委員会を設置し、ビジネスモデルの構築と経営指導を行うとともに、県内複数地域において試験栽培を行う予定

別紙3 県関係事業参加者申請書

建設業と地域の元気回復助成事業における  
青森県監理課と（社）青森県建設業協会の協働事業への参加者  
（県関係事業参加者申込書）

<b>事業者名</b>	会社名称	:	
	代表者氏名	:	印
	担当者職氏名	:	
	住所	:	
	電話番号	:	
<b>申込プロジェクト名 （該当する方を で囲む）</b>	津軽半島の道の駅を核としたド ライブ観光モデルプロジェクト		漢方薬草の栽培による高付加価 値農業創出モデルプロジェクト
<b>申込プロジェクトに関する自社の取り組み状況（又は取り組み見込み）</b> （事業の実績並びに資産状況について具体的に記載すること）			
<b>事業実施体制</b> （組織図などにより明確に記載すること）			
<b>その他特記事項</b> （申込むプロジェクトに関する意欲や自由意見など）			

枚数や添付書類の制限はありません。